

大規模氾濫減災協議会制度の創設

- 国及び都道府県知事は、多様な関係者が連携して大規模氾濫に対する減災対策をハード・ソフト両面から総合的・一体的に推進するため、洪水予報河川・水位周知河川について、大規模氾濫減災協議会を組織。
- 大規模氾濫減災協議会では、「水害対応タイムライン」の作成・点検、ICTを活用した災害情報の共有強化等について協議。協議結果には尊重義務。

協議会の構成員

必須構成員

都道府県・市町村

水防管理者

河川管理者

気象台

任意構成員

近隣市町村

国土地理院

警察

消防

民間事業者

自衛隊

等

▼協議会のイメージ

「水害対応タイムライン」等を協議会で作成・点検。



茨城県管理河川県西ブロック減災対策協議会 規約(案)

(協議会の設置)

第1条 水防法(昭和24年法律第193号)第15条の10に基づく大規模氾濫減災協議会として「茨城県管理河川県西ブロック減災対策協議会」(以下、「協議会」)を設置する。

~~(名称)~~

~~第1条 この会議は、茨城県管理河川県西ブロック減災対策協議会(以下、「協議会」という。)と称する。~~

(目的)

第2条 協議会は、平成27年9月関東・東北豪雨をはじめ、台風等の豪雨による大規模な浸水被害が発生していることを踏まえ、河川管理者、市町村等が連携・協力して、減災のための目標を共有し、ハード対策とソフト対策を一体的、計画的に推進することにより、県西ブロック内の県管理河川流域において、大規模氾濫が発生することを前提として社会全体で常に洪水に備える「水防災意識社会」の再構築を目的とする。

(対象河川)

第3条 協議会は、別表1にある県管理河川を対象とする。

(協議会の構成)

第4条 協議会は、別表2の職にある者をもって構成する。

- 2 協議会の運営、進行及び招集は事務局が行う。
- 3 事務局は、第1項によるもののほか、協議会構成員の同意を得て、必要があると認めるときは、別表2の職にある者以外の者(学識経験者等)を協議会に出席させ、意見を求めることができる。

(幹事会の構成)

第5条 協議会は幹事会を置く。

- 2 幹事会は、別表3の職にある者を持って構成する。
- 3 幹事会の運営、進行及び招集は事務局が行う。
- 4 幹事会は、協議会の運営に必要な情報交換、調査、分析、減災対策等の各種検討、調整を行うことを目的とし、結果について協議会へ報告する。
- 5 事務局は、第2項によるもののほか、協議会構成員の同意を得て、必要がある

と認めるときは、別表 3 の職にある者以外の者（学識経験者等）を幹事会に出席させ、意見を求めることができる。

（協議会の実施事項）

第 6-5 条 協議会において実施する事項は、以下のとおりとする。

- 一 現状の水害リスク情報や減災に係る取組状況の共有
- 二 円滑かつ迅速な避難、的確な水防活動を実現するための各構成員がそれぞれ又は連携して取り組む事項をまとめた「地域の取組方針」の作成
- 三 「地域の取組方針」に基づく対策の実施状況のフォローアップ
- 四 その他、大規模氾濫に関する減災対策に関して必要な事項

（会議の公開）

第 7-6 条 協議会は、原則として報道機関を通じて公開とする。ただし、審議内容によっては、協議会に諮り、非公開とすることができる。

- 2 幹事会は、原則非公開とし、幹事会の結果を協議会へ報告することにより公開とみなす。

（協議会資料等の公表）

第 8-7 条 協議会に提出された資料等については、速やかに公表するものとする。ただし、個人情報等で公表することが適切でない資料等については、協議会の了解を得て公表しないものとする。

- 2 協議会の議事については、事務局が議事概要を作成し、出席した委員の確認を得た後、公表するものとする。

（事務局）

第 9-8 条 協議会等の庶務を行うため、事務局を置く。

- 2 事務局は、筑西土木事務所が行う。

（雑則）

第 10-9 条 この規約に定めるもののほか、協議会の議事の手続き、その他運営に関し必要な事項については、協議会で定めるものとする。

（附則）

第 11-10 条 本規約は、平成 29 年 5 月 31 日から施行する。

平成 30 年 月 日改正

別表 1

県管理河川名	主な沿川市町村	備考
大川	筑西市	
観音川	桜川市, 筑西市	
山口川	桜川市	
二神川	桜川市	
中沢川	桜川市	
谷部沢川	桜川市	
泉川	桜川市	
大川	桜川市	
布川	桜川市	
筑輪川	桜川市	
八間堀川	下妻市, 常総市	
新八間堀川	下妻市, 常総市	
糸繰川	下妻市, 筑西市	
高木川	下妻市, 筑西市	
内沼川	下妻市, 筑西市	
大谷川	筑西市	
五行川	筑西市	
千代田堀川	常総市	
将門川	常総市	
山川	下妻市, 八千代町	
北台川	下妻市, 筑西市	

県管理河川名	主な沿川市町村	備考
田川	結城市	
豊坂川	常総市	
釜屋堀川	常総市，つくばみらい市	
飯沼川	古河市，常総市，坂東市，八千代町	
東仁連川	古河市，常総市，坂東市，八千代町	
横仁連川	古河市，坂東市	
江川	坂東市	
西仁連川	古河市，結城市，坂東市、	
宮戸川	古河市，境町	
女沼川	古河市，境町	
権現堂川	五霞町	
中川	五霞町	
五霞落川	五霞町	
向堀川	古河市	
矢作川	坂東市	

別表 2

機 関 名	職 名
古河市	市長
結城市	市長
下妻市	市長
常総市	市長
筑西市	市長
坂東市	市長
桜川市	市長
つくばみらい市	市長
八千代町	町長
五霞町	町長
境町	町長
気象庁 水戸地方気象台	防災管理官 台長
茨城県 生活環境部 防災・危機管理課	課長
茨城県 土木部 河川課	課長
茨城県 土木部 筑西土木事務所	所長（協議会議長）
茨城県 土木部 常総工事事務所	所長
茨城県 土木部 境工事事務所	所長
（オブザーバー）	
国土交通省 関東地方整備局 利根川上流河川事務所	
国土交通省 関東地方整備局 江戸川河川事務所	
国土交通省 関東地方整備局 下館河川事務所	
独立行政法人 水資源機構 霞ヶ浦用水管理所	

順不同

※情報提供や技術的助言を受けるため、オブザーバーとして上記の機関を置く。

別表 3

機 関 名	職 名
古河市	総務部長
結城市	市民生活部長
下妻市	総務部長
常総市	市長公室長
筑西市	市民環境部長
坂東市	総務部長
桜川市	総務部長
つくばみらい市	総務部長
八千代町	総務部長
五霞町	生活安全課長
境町	総務部長
気象庁 水戸地方气象台	水害対策気象官 防災管理官
茨城県 生活環境部 防災・危機管理課	副参事
茨城県 土木部 河川課	技佐兼課長補佐
茨城県 土木部 筑西土木事務所	次長（幹事会議長）
茨城県 土木部 常総工事事務所	次長
茨城県 土木部 境工事事務所	次長
(オブザーバー)	
国土交通省 関東地方整備局 利根川上流河川事務所	
国土交通省 関東地方整備局 江戸川河川事務所	
国土交通省 関東地方整備局 下館河川事務所	
独立行政法人 水資源機構 霞ヶ浦用水管理所	